

平成26年11月16日執行

箕輪町長選挙公報

箕輪町選挙管理委員会

変えよう! 新しい箕輪へ

箕輪に住み続け、この町を一番知っている! 5つの基本政策と13の具体的政策



箕輪町 町長候補

清水洋

しみずひろし

『すべての人に優しい町箕輪町』を
理念とし、今までの流れを変え
新しい箕輪を創ります

01 町づくりの基本

- 「チーム箕輪」で町づくりを進めます。
- 町民の皆さんの声を聞く姿勢を貫きます。
- 図書館建設は白紙に戻します。

02 子育て世代の支援の充実

- 奨学金制度など子育て支援を充実します。
- 番場のグラウンドを拡充し天然芝化します。

03 高齢者・障がい者と共に

- 空き家対策と高齢者の福祉施策を考えます。
- 役場内に障がい者支援の専門部署を作ります。
- みのちゃんバスの運行を見直します。

04 産業の活性化

- 食品、医療情報、農業等の企業誘致を進めます。
- 専業・兼業問わず農家の皆さんを支援します。
- 女性及び若手の起業・後継者向けの融資制度を創設します。

05 より安心、安全な町を

- 災害時避難所の照明設備設置を進めます。
- 集会所など避難場所の耐震化を順次進めます。

ますます元気な「みのわまち」を創ります。

人も元気に! まちも元気に! 産業も元気に! みんな元気に!

大好き!
元気だ!
みのわ

7つの約束

- 1 活力あふれる「ふるさと」箕輪町へ貢献します。**
「行動するリーダー」になります。
「ブランド戦略」を策定し箕輪町を全国ブランドにします。
- 2 長野県職員の経験を地域づくりに生かします。**
県とスクラムを組んで取り組みます。
- 3 少子・高齢化、人口減少社会へ挑戦します。**
人口減少に対応する「みのわ未来委員会」をつくります。
保育料など子育て費用の軽減を検討し、「子育て・教育相談室」をつくります。
地域全体が高齢者、障がい者を支える仕組みをつくります。



- 4 明日のまちづくりを担う地域人材を育成します。**
地域づくりや行政、企業等で女性の活躍を推進します。
- 5 バランスのとれた産業のあるまちをつくります。**
「みのわまち農業応援団」をつくり農業を支えます。
- 6 やさしく快適で、住みたい訪れたいまちをつくります。**
空き家の管理・活用のため町条例を制定し、「空き家バンク」をつくります。
- 7 住民満足度の高い行政経営を推進します。**
町の組織、職員数や業務内容を分析し、より分権型の行政運営を行います。



白鳥まさのり



プロフィール 昭和29年8月17日生(60歳) 【住所】福与鹿垣 【学歴】伊那北高校、中央大学法学部卒 【職歴】長野県立病院機構事務局長、松本地方事務所長

投票日は11月16日(日)です。

●投票について

- ・投票時間は午前7時～午後8時です。
- ・投票方法は記号式投票です。(候補者の氏名の上の欄に○印スタンプを押します。)
- ・投票場所は町内22カ所の投票所です。(入場券に記載してあります。)

●期日前投票について

- ・期間は11月12日(水)～15日(土)です。
- ・時間は午前8時30分～午後8時です。
- ・場所は箕輪町役場玄関ホールです。
- ・持ち物は入場券のみです。

投票はみんなが
できる町づくり

(この選挙公報は、箕輪町選挙公報の発行に関する条例第4条第1項の規定により候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)